mcAccess e

取扱説明書

デジタルＭＣＡ移動無線電話装置

品番 EF-6195A

保証書別添付

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●**ご使用前に「安全上のご注意」（4～7ページ）を必ずお読みください。**

●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

特長

■mcAccess eのメリットを活かした3つの通信モード

●全グループ通信、グループ通信、個別通信の通信モードに対応

■広域サービスで広がる利用範囲

●ネットワークで通話ゾーンを結び、ワイドなエリアを実現

■充実した録音機能

●オプションとの組み合わせにより通話メモ・伝言メモの録音、再生を実現

■使いやすさと安全性

●ワンタッチですぐにつながる移動通信メディア
●電源の切り忘れなどに配慮したオートパワーオフ機能を装備

目次

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

●無線機本体／マイクの取り扱いについて

 警告

車を運転しながら使用しない

禁止

交通事故の原因になります。

●運転者が操作するときは、車を安全な場所に止めてからご使用ください。

運転中は車外の音が聞こえる程度の音量にする

交通事故の原因になることがあります。

●無線機本体／マイクの取り扱いについて（つづき）

⚠警告

車載配線の際には自動車のバッテリー端子に直接接続する

シガーライターソケット、およびヒューズボックスなどを経由しての接続は、火災や他の電子機器への障害の原因になります。

ヒューズは指定値を使用する

指定値（７Ａ）以外のヒューズを使用すると火災の原因になります。

混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるので、電源を切る

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

電源ケーブルを破損するようなことはしない

（傷つける、加工する、高温部に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる　など）

傷んだまま使用すると、感電やショートによる火災の原因になります。

●ケーブルの修理は、販売店にご相談ください。

電源ケーブルは添付品（ヒューズ7A付）を使用する

許容量の少ないケーブルやヒューズのないケーブルを使用すると、火災の原因になります。

心臓ペースメーカー装着部位から22 cm以上離す

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

安全上のご注意 必ずお守りください

●無線機本体／マイクの取り扱いについて（つづき）

⚠警告

病院内や医療機器のある場所では電源を切る（手術室、集中治療室、CCU[(1)]等には持ち込まない）

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで使用しない

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

注(1)：CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

⚠注意

（＋）アース車には使用しない

発熱・発火などの原因になります。

前方視界や運転操作を妨げない取り付けをする

交通事故の原因になります。

パイプ類、タンク、配線などを傷付けない

車体に穴をあけて取り付けるとき、パイプ、タンク、配線などに傷を付けた場合、交通事故や火災の原因になります。

分解・改造をしない

異常動作したり、けがをすることがあります。

●故障の際は販売店へご相談ください。

●無線機本体／マイクの取り扱いについて（つづき）

⚠注意

長時間直接触れて使用しない

禁止

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると、低温やけど※1の原因になります。

※1 血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人（高齢者）などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

ぬらさない

水ぬれ禁止

水が入ったり､ぬらした場合､火災､感電の原因になります。

●内部に水などが入った場合は、まず本機の電源スイッチを切り、電源ケーブルを外して販売店にご連絡ください。

煙が出たり､変な臭いがしたら、電源スイッチを切り電源ケーブルを外す

そのまま使用すると、火災・感電・事故の原因になります。

●販売店にご相談ください。

●マイクの取り扱いについて

⚠注意

指定以外の装置に接続しない

禁止

火災、感電、故障の原因になります。

コードを破損するようなことはしない

禁止

（傷つける、加工する、高温部に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる　など）

傷んだまま使用すると、感電やショートによる火災の原因になります。

●コードの修理は、販売店にご相談ください。

正しくご使用いただくために

■取り付け、接続について

●無線機本体、マイク、車載アンテナなどの取り付けは確実に行ってください。また、配線の引き回しは、運転の妨げにならないよう十分配慮してください。

●無線機のアンテナ設置に際しては、テレビ、ラジオ、オーディオ機器、自動車電話、GPS受信機やそれらのアンテナおよび接続ケーブル類からなるべく離して設置してください。
設置状況によっては、他の電子機器に雑音や動作上の不具合などの障害が発生することがあります。

●無線機の取り付けとアンテナ工事には、技術と経験が必要です。
取り付けの際には販売店にご相談ください。

●冷暖房の吹き出し口には取り付けないでください。

●直射日光や熱風の当たる場所、水のかかる場所には取り付けないでください。

●無線機にオプションを接続して使用するときは、指定品を使用してください。指定品以外を使用すると、故障の原因になります。

●無線機をＡＣ電源装置に接続して使用するときは、当社の指定品を必ず使用してください。
（デジタル機では使用電流の最大値が大きいため、アナログ機の電源装置を使用することはできません。）

■取り扱いについて

●マイクのコードは強く引き伸ばしたままにしないでください。
コードの断線などにより故障の原因になります。

●エンジンを切ったまま使うと、車のバッテリーを消耗させてしまうことがあります。
使うときは、必ずエンジンをかけておいてください。

●直射日光や熱風の当たる場所、水のかかる場所の設置は避けてください。
真夏に長時間、屋外駐車をしたときは車内の温度が高くなりますので、温度を下げてからご使用ください。

●電波法により、無線機やマイクを分解、改造、指定以外の装置を接続することは禁じられています。

●極端な高温・低温の環境下での利用は避けてください。
故障の原因になります。
推奨使用環境：温度　0 ℃～+40 ℃
●サービス地域内でも、通話中、下記の場所に移動したときは通話がとぎれることがあります。
電波の届かない場所（トンネル内など）
電波の弱い場所（ビル陰など）
●マイクを利用の際はマイクから約3 cm離してご利用ください。
距離が近いと、音声が割れたり、歪むことがあります。

■使用後について

●1日の使用が終わりましたら、車のバッテリーが上がらないように必ず無線機の電源を切っておいてください。

■お手入れについて

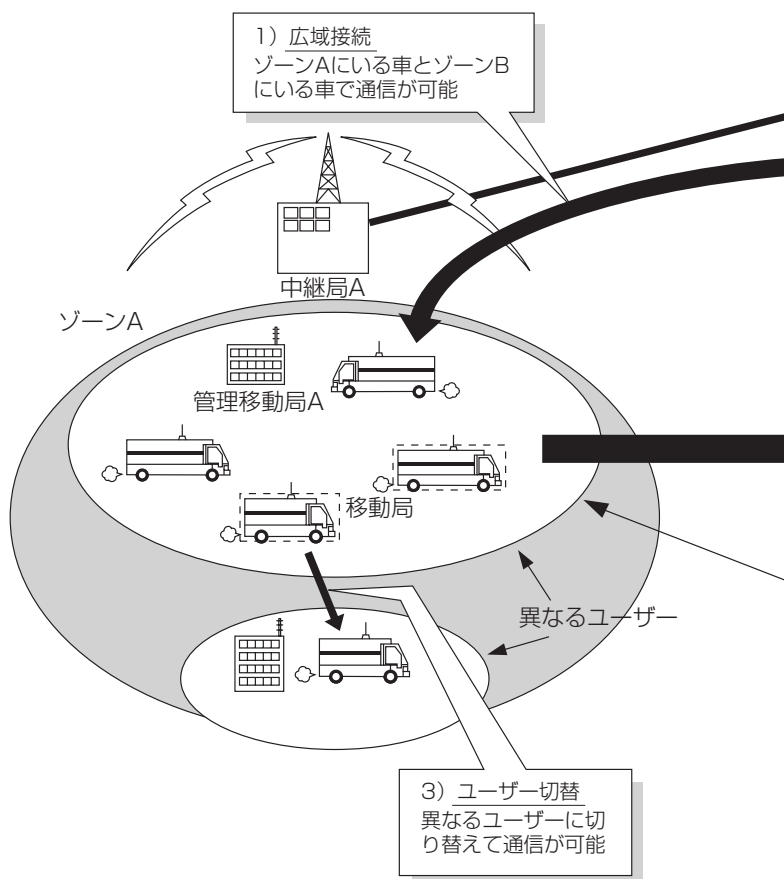
●掃除にシンナーやアルコールなどを使わないでください。
●内部の点検・修理は販売店などに依頼してください。
●年に一度は内部の掃除を販売店などにご相談ください。
長い間掃除を行わずに、本体の内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因になることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、内部掃除費用については販売店などにご相談ください。

構成

	品　　名	数　量	備　　考
標準構成	無線機本体	1	
	電源ケーブル	1	ヒューズ　7 A入り
	取付金具	1	
	取扱説明書	1	
	保証書	1	

mcAccess eについて

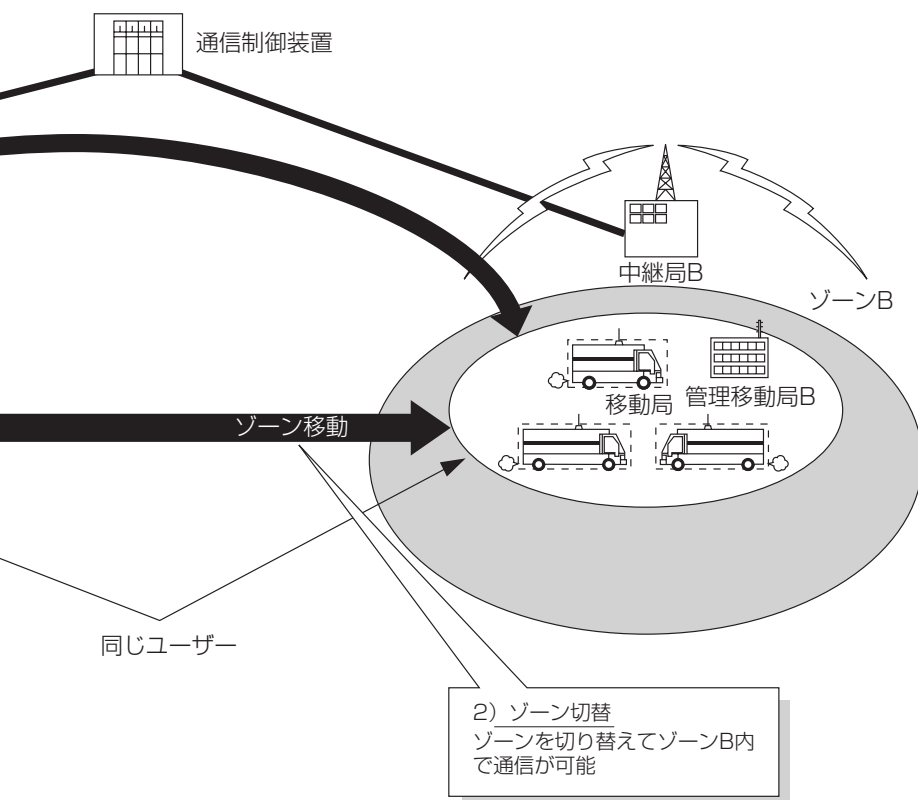
■mcAccess eシステムについて

mcAccess eシステムは、多数の利用者が電波を共同利用し、中継局を中継して高品質の音声通話やデータ伝送を実現する通信システムです。
mcAccess eシステムは、周波数の有効利用のためにデジタル変調技術を採用したmcAccess eシステムです。

■広域サービスについて

mcAccess eシステムでは、他のゾーンとの通信（広域接続）や他のゾーンに移動したときの通信（ゾーン切替)、あるいは、使用するユーザーを切り替えるユーザー切替などの広域サービスが可能です。運用形態にあったサービスを選べます。

1）広域接続　：ゾーンAにいる車が、ゾーンBにいる車、あるいは、事務所と通信を行うことができます。

2）ゾーン切替　：ゾーンAにいる車が、ゾーンBに移動したとき、ゾーンB内で通信を行うことができます。

3）ユーザー切替：複数のユーザーを持つ場合、切り替えが可能です。
<ユーザーが異なる無線機との通話はできません。>

mcAccess eについて（つづき）

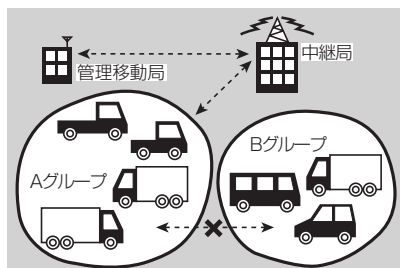
■通信モードについて

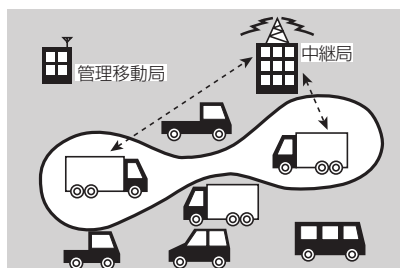
mcAccess eシステムは、以下の3つのモードを指定して通信を行うことができます。

1）全グループ通信

●同一企業内（同一ユーザー内）の、通信中以外のすべての無線機と通話ができます。

<全グループ一斉通信>

通信中の無線機を強制的に終話させて、全ての無線機と通話ができます。

2）グループ通信

●同一企業内の無線機をいくつかのグループに分けているとき、特定のグループの無線機とだけ通話ができます。

3）個別通信

●無線機ごとに割り当てられた個別番号で特定の無線機のみと通話ができます。

■通信形態について

mcAccess eシステムには、以下の3つの通信形態があります。

a）単信通信

●プレストークスイッチを押して、通信する通信形態です。

「話す」　　プレストークスイッチを押し続ける。
「聞く」　　プレストークスイッチを離す。
相手局の音が聞こえているときは、プレストークスイッチは無効です。
「聞く」、「話す」のどちらかを行い、通話します。（「聞く」、「話す」を同時には行えません）

b）複信通信*

●プレストークスイッチを押さなくても電話機と同様の双方向通話ができる通信形態です。個別通信時に行えます。

「聞く」、「話す」を同時に行うことができます。

c）半複信通信*

●発信側は「複信通信」、着信側は「単信通信」の通信形態です。
全グループ一斉、全グループ、グループ通信時に行えます。

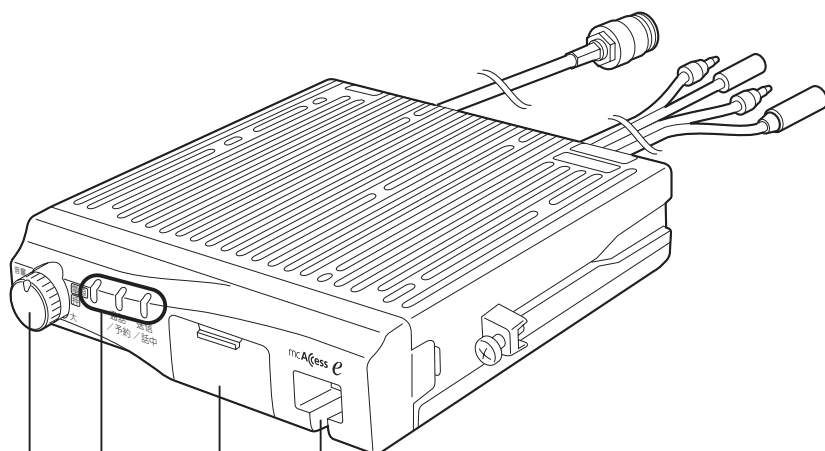
発信側：プレストークスイッチを押さずに通話ができます。
ただし、着信側が「話す」のとき、発信側の音声は受信側には聞こえません。
着信側：「話す」　　プレストークスイッチを押し続ける。
「聞く」　　プレストークスイッチを離す。

＊複信通信、半複信通信で通信を行うには各サービスに加入が必要です。
複信通信、半複信通信の通話方法につきましては、販売店へお問い合せください。

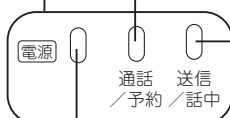
参　考

複信サービスに加入していても、「全グループ通信」、「全グループ一斉通信」、「グループ通信」のときは複信通信を行うことはできません。「単信通信」か「半複信通信」のいずれかとなります。半複信通信では着信側同士の通話はできません。

各部の名称とはたらき 無線機本体

前　面

マイク接栓
各種マイクを接続します。

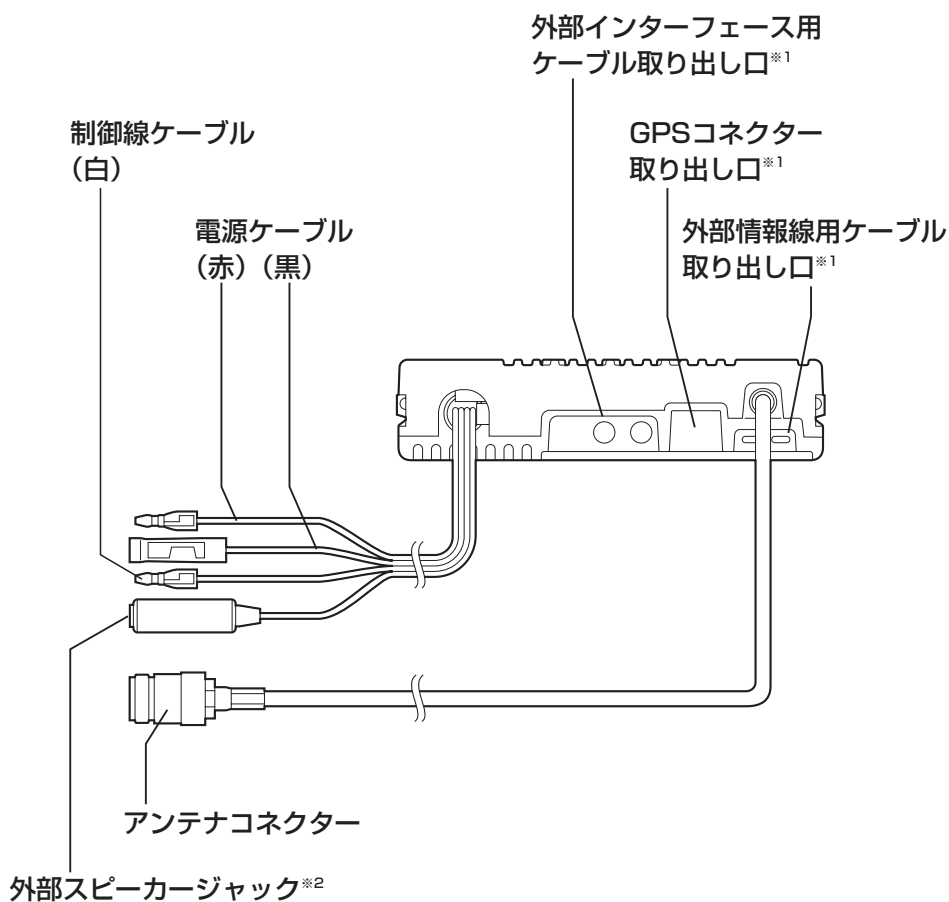
外部機器接続用コネクター※
外部機器を接続します。

通話／予約ランプ
通話中（緑）
予約状態（橙）

送信／話中ランプ
送信中（緑）
話中、圏外（赤）

電源ランプ（緑）
電源が入っていると点灯します。

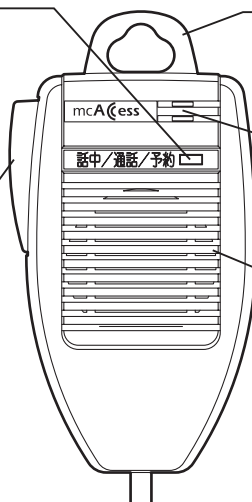
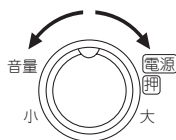
電源スイッチ／音量つまみ
押すと電源が入り、再度1秒以上押すと切れます。
つまみを右に回すと音が大きくなります。

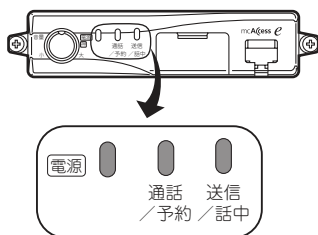
※ 外部機器接続用コネクターを使用する場合は販売店へお問い合わせください。
また、ご使用にならない場合は必ずカバーを閉めてください。

後　面

※1 オプション接続時に使用しますので、販売店へお問い合わせください。
※2 外部スピーカーは、必ずインピーダンス8 Ω以上のものをご使用ください。

各部の名称とはたらき（オプション）

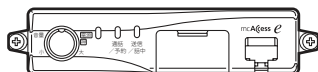
■スピーカーマイク（EF-M50018AA）

前　面

電源を入れる／切る

1 音量つまみを中央の位置に合わせる

2 電源スイッチを押す

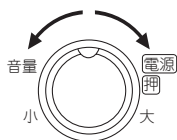
無線機本体の全てのランプが緑色に点灯した後、通話／予約ランプと送信／話中ランプは赤色点灯に変わります。

■電源を切る場合

電源スイッチを1秒以上押してください。

参　考

●電源を入れると、移動無線センターへ位置登録を行います。登録中は、無線機本体の送信／話中ランプとスピーカーマイクの回線表示ランプが赤色に点灯し、移動局情報が更新された場合は、赤色に点滅しダウンロードを行います。

●設定により、使用しない時間が一定時間を超えると、オートパワーオフ機能により自動的に電源が切れます。（オートパワーオフ機能は、あらかじめ販売店での保守設定が必要です。また、一定時間は販売店の設定により異なります）

音量を調節する

1

・音量を大きくする

音量つまみを右に回す

・音量を小さくする

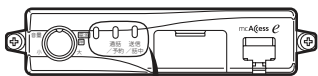
音量つまみを左に回す

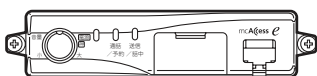
参　考

ハイパースピーカーマイクをご使用の場合は、設定により無線機本体の音量つまみを回しても音量が変わらない場合があります。

通話する（発信）

次の内容を確認してから通話してください

◆無線機本体の送信／話中ランプが赤色に点灯していませんか
（電源ランプのみ緑色に点灯しているときが通話可能な状態です。）

・**送信／話中ランプが赤色に点灯しているときは、発信できない状態です。電波が届き、送信／話中ランプ（赤色）が消灯する地点まで車を移動してください。**

mcAccess eサービス圏内（電波が届く地点）でも、ゾーンが異なっているときは、送信／話中ランプが赤色に点灯し、通話できません。

無線機本体　：通話／予約ランプ（緑）点灯
マイク　　　：回線表示ランプ（緑）点灯
鳴音　　　　：ピピーッ

プレストークスイッチ

1 プレストークスイッチを押す

接続が成功すると、無線機本体の通話／予約ランプとスピーカーマイクの回線表示ランプが緑色に点灯し、「ピピーッ」と鳴ります。

接続に失敗すると「プップップッ」と鳴ります。

2 通話する

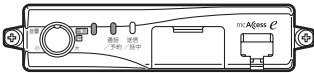
・**こちらから音声を送るときは**
プレストークスイッチを押しながら話す
無線機本体の送信／話中ランプが緑色に点灯し、「ピッ」と通話指示音が鳴ってからお話しください。

・**相手から音声を受けるときは**
プレストークスイッチを離す
相手局の音声が聞こえます。

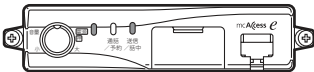
参考
通信形態および発信先を設定する場合は、あらかじめ販売店での保守設定が必要です。

■終話について

通信制限時間の約10秒前に「ピッ」と終話予告音が鳴ります。約10秒後、「ポー」と終話音が鳴り終話になります。
単信通信時は通信制限時間内であっても、自局および相手局がともに送信していない時間が約5秒以上続くと終話になります。
トンネル内などで、電波が約10秒以上届かないときにも終話になります。

■無線機本体の通話／予約ランプとスピーカーマイクの回線表示ランプが橙色に点灯したら

無線機本体　：通話／予約ランプ
　　　　　　　（橙）点灯
マイク　　　：回線表示ランプ
　　　　　　　（橙）点灯
鳴音　　　　：ピーポーパー

予約状態です。
回線が混み合っていて「通話」の許可がおりないときは、「ピーポーパー」と予約通知音が鳴ります。
予約が解除され、無線機本体の通話／予約ランプとスピーカーマイクの回線表示ランプが緑色に点灯し、「ピピーッ」と鳴ったら通話してください。

■無線機本体の送信／話中ランプとスピーカーマイクの回線表示ランプが赤色に点灯したら

無線機本体　：送信／話中ランプ
　　　　　　　（赤）点灯
マイク　　　：回線表示ランプ
　　　　　　　（赤）点灯
鳴音　　　　：プップップ

圏外または発信禁止状態です。
中継局が接続を規制しているなど、発信ができない状態の時は、「通話」や「予約」にならず、無線機本体の送信／話中ランプとスピーカーマイクの回線表示ランプが赤色に点灯し、「プップップッ」と音が鳴り、接続に失敗したことを知らせます。

通話する（着信）

通話を受けると、無線機本体の通話／予約ランプとスピーカーマイクの回線表示ランプが緑色に点灯し、各種着信音にてお知らせします。

通信モード	着信音
全グループ一斉通信	ピーポーピーポー
全グループ通信	なし
グループ通信	なし
個別通信	ピッポー
システム一斉通信	ピーポーピーポー

※各種着信音は販売店の保守設定により異なります。

プレストークスイッチ

1 通話する

・こちらから音声を送るときは

プレストークスイッチを押しながら話す

無線機本体の送信／話中ランプが緑色に点灯し、「ピッ」と通話指示音が鳴ってからお話しください。

・相手から音声を受けるときは

プレストークスイッチを離す

相手局の音声が聞こえます。

通話中の全グループ一斉受信について

通話の途中で全グループ一斉受信が行われると、通話は強制終了となり、全グループ一斉の通話となります。

システム一斉について

各移動無線センター（中継局）からの通知があったときに、鳴音にてお知らせします。

●全グループ一斉受信と同様に「ピーポーピーポー」と音が鳴ります。

●システム一斉通信中は、通話を受ける動作のみで、こちらから送信することはできません。

相手局から呼び出される（選択呼出）

相手局が折り返し連絡してほしいとき（相手局から選択呼出を受けたとき）、着信音（マルチコール）で知らせます。

■マルチコール（連続音）で呼び出されると

「ピッポー」が連続して鳴り、プレストークスイッチを押すとマルチコールが停止します。
マルチコールを受けたときは、プレストークスイッチを押すだけで「全グループ通信モード」または、「個別通信モード」で折り返し発信をすることができます。
どちらの折り返し発信を行うかは販売店での保守設定によります。

※折り返し通信を終了した後は、通常の発信先に戻ります。

参　考

●送信局の設定により、「ピッポー」と鳴るモノコール呼び出しが可能です。
ただし、送ってきた相手局に折り返し発信することはできません。
●折り返し発信の通信モードは、販売店での保守設定によります。

免責事項について

●取扱説明書に従わなかったために生じた故障、事故などに対して、当社はその責任を負いかねます。
●設置場所、設置方法の不備による落下などの事故に対しては、当社はその責任を負いかねます。

保守

日常の保守

●本体の取り付けがゆるんでいないか、アンテナ、電源ケーブル、マイクは確実に接続されているか確認してください。
●mcAccess eサービスエリア内で通話に支障がないか確認してください。
●本体が汚れたときは、乾いた布でふいてください。
アルコールやシンナーでふくと、塗装がはげたり、くもりが生じたりすることがありますので使わないでください。

定期保守

●年に1回は、サービス担当会社で定期点検を受けるようにしてください。

故障と思われる前に

ちょっとお調べください

こんなときは	ここをお確かめください
電源が入らない	**移動局の場合** ● 電源スイッチは入っていますか？ ● 電源ケーブルがはずれていませんか？ ● 車のバッテリーは異常ありませんか？ ● ヒューズが切れていませんか？
	管理移動局の場合 ● 無線機本体とAC電源装置の電源スイッチは入っていますか？ ● 電源ケーブルがはずれていませんか？ ● AC電源装置の電源プラグがコンセントからはずれていませんか？ ● AC電源装置のヒューズが切れていませんか？ ● ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？
圏内にならない	● アンテナケーブルは接続されていますか？ ● 今いる場所はサービス圏内ですか？ （サービス圏内であってもトンネル内やビルの谷間などでつながりにくいことがあります） ● 登録ゾーンは合っていますか？ （複数ゾーンを使用しているとき）
音が聞こえない	● 音量つまみを左いっぱいに回していませんか？
受信音声が小さい	● 発信側でのマイク利用の際、マイクから口を遠く離して使用していませんか？
受信音声が割れる 歪む	● 発信側でのマイク利用の際、マイクに口を近づけすぎて使用していませんか？
無線機が温かくなる	● 通話を続けていると温度が上昇します。
送信／話中ランプが赤色に点滅して動作しない	● しばらく待っても、変わらない場合は再度電源を入れ直してください。それでも変わらないときは、販売店にご相談ください。
通話／予約ランプが赤色に点灯して動作しない	● 再度電源を入れ直してください。それでも変わらないときは、販売店にご相談ください。
音が途切れる	● 電波が弱い地域や移動しているときには音が途切れることがあります。

■すぐに販売店に

●以下のような状態のときは電源スイッチを切り、管理移動局の場合はAC電源装置の電源プラグも抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

1）使用中に焦げくさい臭いがする
2）ヒューズがたびたび切れる
3）誤って水や異物を入れてしまった

用語・機能説明一覧

無線機・無線局

移動局	車載用として使用する無線局
管理移動局	営業所などの固定された場所で使用し、通信の管理を行う無線局

通信モード

個別通信	1対1の通信
グループ通信	全体を特定の小グループに分けて行う通信
全グループ通信	同一ユーザーの無線局が行う通信
全グループ一斉通信	同一ユーザー内の全ての通信を終了し、管理移動局が優先通話を行う全グループ通信
システム一斉通信	移動無線センターからの通信

通信形態

単信通信	プレストークスイッチを押して通信する通信形態
複信通信	プレストークスイッチを押さなくても電話機と同様の双方向通話ができる通信形態
半複信通信	発信側は複信通信、着信側は単信通信となる通信形態

ユーザー

ユーザー	同一のユーザーコードを持つユーザー
ユーザー切替	自局が所属しているユーザーの切り替え

グループ

グループ	ユーザー内をいくつかに分けた小団体

ゾーン

ゾーン	1つの中継局の通話範囲
広域接続	現在自局が位置するゾーン（通話範囲）以外のゾーンと接続し、通話やデータ伝送を行う通信
ゾーン切替	自ゾーンの切り替え

その他

選択呼出	特定の相手局のみを呼び出し、呼び出された相手局では着信音が鳴り続ける機能
マルチコール	着信音（ピッポー）が鳴り続ける機能
モノコール	着信音（ピッポー）を鳴らす機能

仕様

■無線機本体

外形寸法	約140(W) mm×約150(D) mm×約34(H) mm (突起部は除く)
質量	約0.9 kg（無線機本体のみ）
電源電圧	13.8 V、26.4 V
電波形式	G1B、G1C、G1D、G1E、G1F、G1X、G7W、G7X
周波数範囲	送信波　930.025 MHz　～　939.975 MHz 受信波　850.025 MHz　～　859.975 MHz
通信方式	2周波単信方式（複信も可）
アクセス方式	TDM／TDMA
多重数	4多重
無線帯域伝送速度	32 kbps ※
フレーム長	40 ms
発振方式	周波数シンセサイザー方式
変調方式	π/4 シフトQPSK
受信方式	スーパーヘテロダイン方式
送信出力	2 W（許容差+20 %、−50 %）
受信感度	6.0 dBμV以下（BER=1 %）

※無線区間のデータ伝送速度（1スロット当たりの実効処理速度）

伝送モード	データ伝送速度
TCH（誤り訂正あり）	2400 bps
TCH（誤り訂正なし）	6400 bps
UPCH（誤り訂正あり）	1200 bps
UPCH（誤り訂正なし）	3800 bps

●消費電流

状態＼電源電圧	DC 13.8 V	DC 26.4 V
送　信　時（2 W出力）	約0.7 A	約0.4 A
受　信　時	約0.6 A	約0.3 A
待　受　時	約0.3 A	約0.2 A

送信時の電流は、単信方式時の平均電流です。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　　ー
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「故障と思われる前に」（24ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源スイッチを切り、管理移動局の場合はAC電源装置の電源プラグも抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

●製品名	デジタルMCA移動無線電話装置
●品　番	EF-6195A
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

- 技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代　部品および補助材料代
- 出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　7年

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

■その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック　システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-410 (パナハヨイワ)
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付：9時〜17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)

ホームページからのお問い合わせは
https://sec.panasonic.biz/solution/info/

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

ＡＲＩＢ標準規格について

本装置は社団法人電波産業会の標準規格に準拠しています。

技術基準適合証明について

本装置(EF−6195A)は、技術基準適合証明および認証を受けたものです。
本装置を改造するとその効力を失います。
また、移動局（管理移動局）以外の目的に使用できません。

機　種　名　　EF−6195A形ＭＣＡ移動無線電話装置

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック　システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-410（パナハ ヨイワ）　受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは　https://sec.panasonic.biz/solution/info/

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒224-8539 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町600番地

PYQX1025ZB/D1
F1112-1033